

問1 後鳥羽上皇が引き起こした承久の乱が、その後の日本における政治勢力のバランスに与えた影響についての説明として、最も適切なものはどれか。（2016年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 幕府が朝廷の監視を強め、全国的な武家政治の優位が確立した | 2. 朝廷が軍事力を強化し、幕府を減ぼして公家政治を復活させた | 3. 天皇中心の政治を理想とする建武の新政が始まり、武士が排除された | 4. 守護が大名へと成長し、幕府の権威が失われて戦国時代に入りました |
|---------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

問2 源頼朝が各地の荘園や公領に「地頭」を配置した目的や、その後の歴史的背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 幕府が直接土地を管理し、荘園領主である貴族や寺社の経済基盤を強化するため | 2. 武士が土地の管理や年貢の徴収を直接行うことで、幕府による地方支配の実を挙げるため | 3. 大陸からの侵攻に備え、全国の海岸線に防衛拠点を築いて兵糧を確保するため | 4. 天皇中心の政治を取り戻すため、旧来の国司に代わって軍事指揮官を派遣するため |
|---|---|--|--|

問3 鎌倉時代、御家人の領地が一つの大きなまとまりから、長男、二男、長女、三男といった複数の子供たちへ細かく分けられて継承される状況がありました。このような相続の仕組みを何と呼びますか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 分割相続 | 2. 単独相続 | 3. 惣領相続 | 4. 永仁の徳政令 |
|---------|---------|---------|-----------|

問4 13世紀後半、鎌倉幕府が「永仁の徳政令」を出した主な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 二度にわたる元軍の侵攻を防いだものの、十分な恩賞を与えられず、貨幣経済の浸透により生活が困窮した御家人を救済するため。 | 2. 全国的な飢饉による農民の反乱を防ぐため、年貢の減免を約束し、公家や寺社の所有する土地を強制的に再分配するため。 | 3. 戦国大名の勢力が拡大する中で、幕府の権威を回復するために、有力な武士たちに忠誠を誓わせる新たな行動規範を定めるため。 | 4. 海外との貿易を独占し、大量に流入した宋銭の流通を制限することで、物価の安定と幕府の財政再建を図るため。 |
|--|--|---|--|

問5 1221年に起こった承久の乱ののち、鎌倉幕府の支配力が西日本まで及ぶようになると、各地で地頭と荘園領主との間の紛争が急増しました。これに対し、3代執権の北条泰時が、御家人同士や地頭と領主の争いを公平に裁くための基準として1232年に制定した、武士独自の法を何といいますか。（2023年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|-----------|-----------|---------|
| 1. 御成敗式目（貞永式目） | 2. 公事方御定書 | 3. 十七条の憲法 | 4. 建武式目 |
|----------------|-----------|-----------|---------|

問6 1185年、源頼朝が朝廷から設置の許可を得て、全国の荘園や公領ごとに配置した武士の役職を何といいますか。（2015年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|---------|--------|
| 1. 地頭 | 2. 守護 | 3. 勘解由使 | 4. 評定衆 |
|-------|-------|---------|--------|

問7 13世紀後半、モンゴル帝国の一部である「元」による二度の襲来（元寇）を受けた日本と、その後の元との関係について述べた記録として、歴史的な事実に基づいた正しい内容はどれか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 二度の襲来によって軍事的な緊張は高まったが、その後も民間レベルでの商人の往来は続き、貿易や文化の交流は維持された。 | 2. 元の侵攻を退けた日本は、それ以降、中国大陆との一切の交流を断ち切り、ヨーロッパ諸国との大西洋貿易に専念した。 | 3. 日本は元の支配下に入り、長安を都とする帝国内の一州として組み込まれたことで、日本の伝統的な武士社会は崩壊した。 | 4. 元は日本との和平の条件としてキリスト教の布教を要求したため、これを受け入れた日本にポルトガルの宣教師が多数来日した。 |
|--|---|--|---|

問8 承久の乱の後、安芸国（現在の広島県）などの西日本諸国において、相模国（神奈川県）出身の香川氏や小早川氏、武蔵国（埼玉県・東京都）出身の熊谷氏や金子氏といった一族が地頭に任命されています。このような事実は、当時の社会の変化についてどのようなことを示していますか。（2018年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 幕府の基盤である東日本の武士が西日本の領地へ進出し、幕府の勢力圏が拡大したこと。 | 2. 西日本の伝統的な武士団が力を強め、東日本の武士を圧倒して幕府の要職を占めたこと。 | 3. 朝廷が東日本の武士を懐柔するために、西日本の肥沃な土地を自発的に譲り渡したこと。 | 4. 地頭の権限が徴税業務のみに限定され、東日本の武士が西日本に移住することを禁じられたこと。 |
|---|---|---|---|

問9 鎌倉幕府を開いた源頼朝は、将軍として全国の武士と主従関係を結びました。このとき、将軍に対して忠誠を誓い、軍役や番役などの義務を負う代わりに、自身の領地の支配を認められた武士を何と呼びますか。（2020年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 御家人 | 2. 侍大将 | 3. 足輕 | 4. 守護代 |
|--------|--------|-------|--------|